



勝山の学舎

前橋市立勝山小学校
学校通信
第5号
平成30年6月12日

総社地区ふれあいのびゆくこどものつどい



5月27日(日)の午前中に、総社公民館を会場に「総社地区ふれあいのびゆくこどものつどい」が開催されました。例年多くの子どもたちが参加し、飲食をしたり、的当てやボールすくいをしたりして楽しい一時を過ごしています。この「つどい」の趣旨は、『前橋の子どもを明るく育てる活動の一環として、市内全地区でつどいを開催し、家庭・学校・地域の連携の大切さと、子どもたちを地域で育てるという気運を醸成する。』とあります。お客さんという形で参加することにも、地域の方との交流という点で意義があると思います。しかし、六中の生徒のようにボランティアとして運営側で参加することは、地域の方々とより深い交流を通して、様々な経験を基に多くの学びや成長を促してくれると考えます。

今年度についてはPTA会長と相談し、勝山小学校の子どもたちもボランティアという形で参加できるよう検討しました。内容としては、PTA本部役員の皆様が例年「福祉体験」のブースを担当してくださっており、そのお手伝いです。高学年の児童を募ったところ、ぜひ参加したいという児童7名が当日ボランティアとして参加してくれました。

子どもたちにとっては初めての経験であり始めは緊張していましたが、真剣な態度で生き生きとお手伝いをしてくれ、自分で考え主体的に動いてくれる姿を見せてくれました。終わった後に、「ボランティアに参加して、人の役に立てて嬉しかったし、自分のためにもなりました。」と子どもたちが感想を話してくれました。積極的に真面目に取り組める勝山小学校の子どもたちだからこそ、このような経験から大切なことを感じ・学んでくれたのだと思います。PTA本部役員の皆様からは、「子どもたちが進んで仕事を見つけ、積極的に動いてくれて本当に助かりました。」という感想をいただきました。本部役員の皆様には、子どもたちに貴重な体験をさせていただき、本当に感謝しております。

勝山小学校の地区は、様々な形で地域の方々が子どもたちを支えてくださっている、素晴らしい学区であると思います。是非、地域の様々な行事に積極的に参加し、地域の方とたくさんかわり、多くの経験を通して子どもたちが成長していけるよう、ご家庭においても意識いただければ幸いです。

「読み聞かせ」 読書好きな子どもの育成のために！

5月18日(金)に、今年度初めての「読み聞かせ」を行っていただきました。保護者の皆様を中心に大学生のボランティアの皆さんが来校し、全ての学級で「読み聞かせ」をしてくださっています。学年の子どもたちの実態にあった本を選び、子どもたちを引きつけながら、本の楽しさを感じさせ、子どもたちに少しでも多くの本に触れてほしいという気持ちで、心を込めて「読み聞かせ」をしてくださいました。子どもたちも真剣に聞き、本の世界に引き込まれていました。このように、保護者や様々な方に支えられて子どもたちが多くの経験をできているのです。「読み聞かせ」の皆様、本当にありがとうございます。



「PTA親子料理教室」 料理を通して親子の触れ合いを！

5月26日(土)に「親子料理教室」を実施しました。多くのご家庭に希望していただいた中、定員があるためご参加いただけなかったご家庭の皆様には申し訳ございませんでした。次年度は抽選の方法等を工夫していきたいと思えます。参加した子どもたちも楽しく真剣に料理をし、お家の方との会話を弾ませていました。日々お忙しい中、お子さんと一緒に料理をする機会も少ないかと思えます。お子さんと料理をすることで、多くの触れ合いが生まれます。是非、休日等を利用して、時にはお子さんと一緒に料理をし、普段できない会話をさせていただければと思います。PTA文化部の役員の皆様、準備・運営では大変お世話になりありがとうございました。



「修学旅行」 合い言葉「か・じ・き」を意識して、しっかり過ごした2日間！



5月31日（木）・6月1日（金）の2日間、6年生の大きな行事の一つである修学旅行に行ってきました。1日目は、古都鎌倉でのオリエンテーリングを行い、中華街に近いホテルに宿泊し、2日目は八景島シーパラダイスで様々な経験をし、最後に国会議事堂を見学しました。

当日を迎えるまでに、実行委員の子どもたちを中心に準備をすすめ、体験を基に多くのことを学び、全員が気持ちよく過ごせる修学旅行となるよう、「合い言葉」を子どもたちで考えました。その合い言葉、「考えよう」・「自立（自律）しよう」・「協力しよう」を基に、子どもたちはしっかりと大切な2日間を過ごしました。

1日目の鎌倉でのオリエンテーリングでは、スタートの円覚寺到着が大幅に早まったこともあり、予定していた時間を調整するのが難しく、早くゴールしてしまった班や、到着時刻ぎりぎりになってしまった班もありました。しかし、子どもたちは、そのような中しっかりと考え、班の仲間と協力をし、一生懸命に活動していたことが、ゴールをした時の疲れた表情の中に、やりきった満足感が伺える顔からも分かりました。夕食の本格中華料理は、楽しみ味わいながら、残さずしっかりと食べることができました。

2日目の八景島シーパラダイスでは、水族館を見学した後、イルカやアシカのショーを見学しました。イルカとインストラクターの息の合った動きに、歓声を送るとともに目を輝かせていました。インタビューを受けた児童も、恥ずかしがりながらも、しっかりと感想を話していました。昼食をとった後、アトラクションを楽しみました。風のため、運行停止になってしまったものもありましたが、ジェットコースターに3回も乗ったり、ペダルボートで潮の香りを楽しんだり、充実した時間を過ごしました。

国会議事堂では、当初参議院議員の見学予定でしたが、議会が入ってしまった関係で、衆議院議員の見学となり、議会対応で職員が少なかつたため、例年よりも短い時間での見学となってしまいました。それでも、国会議事堂の歴史ある建物や各部屋、議会場を興味深く見学していました。

この2日間の貴重な経験を通して、子どもたちが一番学んだことは、仲間と一緒に過ごすことの素晴らしさではないかと感じます。このメンバーで、また一緒に修学旅行に行きたいと思える素晴らしい子どもたち。ぜひ、その気持ちをこれからの学校生活の中で、違った形で実現してほしいと思います。これからがスタートです。大切な想い出を胸に頑張っていこう！

「縦割活動」 異年齢の交流での育ちを目指しています！

5月15日（火）の第1回目の縦割集会で班員が自己紹介をし、次回の活動でどのような遊びをするかを高学年の子どもたちが中心となって決定しました。5月23日（水）の第2回目の縦割集会で、それぞれの班が決定した遊びをし、異年齢での交流をしました。「ドッジボール」、「追いかっこ」、「じゃんけんリレー」等、各班ともに遊びを工夫し、短い時間でしたが全員で楽しい時間を過ごしました。その中で、ドッジボールでは、高学年は利き手でない手で投げるといったルールを考え、下学年の子どもたちも楽しめるよう工夫してくれていました。

このように異学年による交流は、上の学年の子どもたちが下の学年の子どもたちの面倒を見たり、モデルとなったりすることで自己有用感や自信を育てることができます。また、下学年の子どもたちがお兄さんお姉さんの言うことをしっかりと聞いたり、あこがれの気持ちを持ち、自分も上の学年になったら頑張るぞという気持ちを育てることができ、様々な面での成長を支えることができる活動です。今後も、子どもたちの成長のため工夫して継続していきます。



保護者の皆様へのお知らせ・お願い

前橋市の不正アクセスに伴い、保護者の皆様にはご心配、ご迷惑をお掛けし心よりお詫び申し上げます。現在、再発防止に向け教育委員会において対応を進めているところですが、学校ではデータ等を家庭に持ち帰ることができず、学校のみでの事務しかできない状況となっています。また、教職員の多忙化が問題となっている今日、本校につきましても同様の状況にあります。教職員の勤務時間の適正化を図り、子どもと向き合う時間に職員の力を一層発揮するために、今後、以下のような対応を考えております。ぜひご理解いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

①各学級の「週予定」につきましては、予定・連絡のみとさせていただきます。

②子どもたちの様子のお知らせは、学期に1、2回程度、別紙等においてお知らせいたします。

※学校全体や学年の子どもたちの様子につきましては、ホームページ（Webページ）で随時お知らせしていきます。